

学校便り

すべては
子供たちのために！

・感性 ・自立
◎知性 ・協力
◎健康・体力 ◎国際性

バンドン日本人学校 校長 榎 勉 平成30年12月21日

<明日から冬休み>

2学期も、本日終業式を迎えました。2学期には学習発表会をはじめ、大きな行事がたくさんありました。学習発表会では劇や音楽発表、作品展示など、運動会の時と同じように、一人が何役も引き受け、大規模校に引けを取らない内容で、大きな感動を与えてくれました。

これらのことを通して、子供たち一人ひとりがひとまわり大きく成長できたと思います。

子供たちの頑張りを、温かく見守り、応援していただいた保護者や運営委員会はじめ学校関係者の皆様に改めてお礼を申し上げます。お陰様で本校の今年度の合言葉である「全ては子供たちのために」が実践できた2学期ではなかったかと思えます。

明日から13日間の冬休みに入ります。

長期休業は、基本的には家庭での生活が中心になります。子供たちが担任や保護者の皆様からアドバイスを受けながら自分で立てた計画をもとに生活することになります。大人になるにつれ、自分で立てた計画に沿って生活することが多くなります。自分の夢を叶えるために、どんな計画を立て、どう実践していけば良いのかを体験することはとても貴重なことです。

中学部の生徒にとっては、自分の実力をアップさせる大切な冬休みです。自分の目標に向かって、しっかり努力し、後から悔やむことのないよう納得できる冬休みを過ごしてほしいと願っています。学校は12月26日、27日、28日、31日と1月2日、3日の6日間、日直の先生が学校に待機しています。いつでも勉強しに来てください。待っています。

保護者の皆様におかれましては、冬休みの意義を十分ご理解いただき、ご家庭の指導方針のもと、普段はできない経験や親子のふれあいなどを通じて、有意義な時間を過ごすことができますよう、よろしく願いいたします。

